

由利

立教186年

令和5年

6 月 号



由利支部ひのきしんデー

1ヶ月間の主な歩み

五月

- 一四日 由利支部ひのきしんデー
- 一六日 クリーンデイYURI
- 一七日 荘内分教会巡教
- 一九日 北蒲原分教会月次祭
- 二二日 大教会月次祭
- 二六日 御本部月次祭、由利婦人会
- 二八日 向中条分教会結婚披露宴
- 三一日 大教会役員当番

六月

- 一日 婦人会北洋支部総会
- 三日 支部婦人会
- 四日 教区教会長連絡会
- 五日 お願いとめ（13時30分）
- 七日 おさづけ取次日
- 一二日 会長、理事会議（十五時半）
- 一三日 由利分教会月次祭

今月の言葉

由利分教会長

佐々木 正 明

おさづけの効用について

この六月一日、大教会で天理教婦人会、北洋支部総会が開催され、午後の部で記念講演として熊本教区、茶木谷（ちやきたに）吉信先生の記念講演があり、私もその時丁度大教会におり、拝聴させて頂きました。

その講演で印象に残ったのが、次の様なお話でした。ある日同先生の教会に、Aさんという見知らぬ方が突然来会されたそうです。良く聞いてみたら、そのAさんは、小さい頃子供おちばがえりに参加された方なのだそうです。それでそのAさんは、非常に残念な事に子供さんを一歳十ヶ月で亡くしてしまい、そのショックで悩み苦しむ中で、葬儀を教会にお願いできないかと思い相談に来ら

れたのだそうです。茶木谷先生が、『改式もしてなく信者でもないあなたが、どうして教会に葬儀をお願いしようと思ったのですか？』と尋ねたそうです。

そしたら、そのAさんが言うには、昔子供おちばがえりをした時に、忘れられない体験をしたからだと言ったそうです。実はそのAさんが子供おちばがえりに参加した時は、九州からですから当時フェリーに乗っておちばに向かったのですが、その乗船中にAさんが船酔いになり非常に苦しんだそうです。それを引率の茶木谷先生に伝えたら、それを聞いた先生はおもむろにお祈りをしてくれたそうです。又、その後“米”を出されて、『これを飲みなさい』と言われ、頂いたそうです。Aさんは、信者子弟でもないのに、それが**おさづけ**だとか**御供さん**（ごくさん）だとか知らなかったのだと思います。ところがそれを受けた後、それまでの苦しみがスーと消えてゆき、こ

んな不思議な神様がこの世にいらっしゃるのだと身を持って体験され、それが忘れられない思い出になったそうです。そんな体験をしたAさんは、子供を亡くした絶望の中で、あんな不思議な働きをされる神様の所にまづ相談に行こうと思って、ワラにもするようないい来られたとの事です。

私は、このお話を聞いておさづけのお働きの素晴らしさや理の働きは歴然と存在するという事を改めて感じさせて頂きました。

確かに**おさづけ**を取り次ぐ中で、不思議な働きを見せて頂く事もあれば、そうでない時もあります。ただ私が訴えたいのは、教会の形は整っていますが、神様は目に見えませんが、なんか心もとなくて確固たる自信が持てないと思われる方も多いのではと思うのです。

だからこそ、自分は体験してなくても、このような実際の話を聞いて、神様の不思議な働きは必ずある

のだとどつしりと心に置く事は、根本的にとっても大切な事だと思います。そして、おさづけを数多く使わせて頂く事によって、不思議な効能をお見せ頂く機会を得られるのだと思います。何とか大きな心でお助けに向かわせて頂ければと思います。

婦人会北洋支部総会開催

去る六月一日、婦人会北洋支部総会が開催されました。

式典では会務報告、新委員長の辞令交付、本部御祝辞と続き、支部長あいさつ、大教会長様よりご祝辞を頂きました。

記念講演として正代(しょうだい)分教会長、茶木谷吉信先生より論達は真柱様を通しての親神様からのメッセージであること、その中の逸話には感謝・喜び・たすけあいの心が表されていること。ひながたをたどるとは、教祖ならなんと声をかけられるだろうと考えることなど実生活

に活かすお話を頂きました。

最後に全員でお願いづとめを行い終了しました。

今回、徳沢委員長に佐々木真理子さんが任命され辞令を頂きました。

由利支部ひのきしんデー

毎年四月二十九日が恒例でしたが、今年は五月十四日に「木のおもちや美術館」にてひのきしんデーを開催させて頂きました。

当日は施設周辺の除草ひのきしんをおこなわせて頂き、施設の方にもとても喜んで頂きました。また少年会員は入館料を支部から助成してもらい、館内を思いっきり満喫していました。

来年につながる素晴らしいひのきしんデーとなりました。



ヤング婦人会着付け教室

五月十一日にヤング婦人会をしました。今回は着付け教室です！

由利道分教会の増田あやさんを先生に、一人で帯を締める練習をしました。



青年会ひのきしん隊

六月一日より大教会青年会でおどばのひのきしん隊に入隊させて頂きました。

総勢二十三名がおどばに伏せ込みました。



神 殿 講 話 東 滝 沢 分 教 会 長

開扉・献饌の男子の方は**十時**まで、女子の方は、**十時二十分**までおつとめ着を着用し、神殿にご集合下さい。

矢島町分教会

由利道分教会

吉村家が三か月のブラジル滞在を終えて無事に帰つて来ました。郡山直轄天龍ブラジル教会、正治君のお兄さんの会長就任奉告祭でした。

ハイハイしていた孫娘のめいが立派に歩いて帰ってきました！